

引用・参考文献

- 阿部 潔 1998『公共圏とコミュニケーション』ミネルヴァ書房
- アンダーソン, ベネディクト 1997『増補 想像の共同体——ナショナルリズムの起源と流行』、白石隆・白石さや訳、NTT出版
- 鮎川 潤 1994「E-mail、TELNET、そしてこの寄稿が社会学を変える」『ソシオロジ』第39巻1号: 93-8.
- Barlow, John Perry 1996 “A Cyberspace Independence Declaration” (http://www.eff.org/pub/Publications/John_Perry_Barlow/barlow_0296.declaration, Feb.11, 2000)
- Breslow, Harris 1997 “Civil Society, Political Economy, and the Internet”, in: Jones (ed.) 1997: 236-57.
- Castells, M. 1989 *The Information City: Information Technology, Economic Restructuring and the Urban-Regional Process*, Blackwell.
- 1996 *The Rise of the Network Society*, Blackwell.
- Dahlgren, P. 1991 “Introduction”, in: P.Dahlgren and C.Sparks (eds.) *Communication and Citizenship: Journalism and the public sphere*, Routledgs: 1-24.
- Docter, Sharon and William H. Dutton 1998 “The First Amendment online: Santa Monica’s Public Electronic Network”, in: Tsagarousianou, Tambini and Bryan (eds.) 1998: 125-51.
- Electronic Frontier Foundation 1999 “The Blue Ribbon Campaign for Online Free Speech” (<http://www.eff.org/blueribbon.html>, Feb.11, 2000)
- 2000 “About EFF” (http://www.eff.org/EFFdocs/about_eff.html, Feb. 9, 2000)
- 遠藤 薫 1993「ハイパーメディアと社会的現実——社会認識モデルの変容と二重偶有性の問題」、『第66回日本社会学会大会報告要旨』: 479-82.

- 1994 「旅人たちのヴァーチャル・コミュニティ——メディアの時代に『社会』はどのようにして可能か」、今田高俊編『ハイパーリアリティの世界——21世紀社会の解説』有斐閣: 125-73.
- 1998 「仮想性への投企」、『社会学評論』第48巻4号: 50-64.
- Esposito, Elena 1993 “Der Computer als Medium und Maschine”, *Zeitschrift für Soziologie* Jg.22, Heft 5: 338-54.
- Ess, Charles (ed.) 1996 *Philosophical Perspectives on Computer-Mediated Communication*, State University of New York Press.
- Ess, Charles 1996 “The Political Computer: Democracy, CMC, and Habermas”, in: Ess (ed.) 1996: 197-230.
- Friedland, L.A. 1996 “Electronic Democracy and the New Citizenship”, *Media, Culture and Society*, 18: 185-212.
- 古瀬幸広・廣瀬克哉 1996 『インターネットが変える世界』岩波新書
- Giddens, Anthony 1985 *The Nation State and Violence: Volume Two of a Contemporary Critique of Historical Materialism*, Polity.
- 1991 *Modernity and Self-Identity: Self and Society in the Late Modern Age*, Polity.
- Habermas, Jürgen [1962] 1990 *Strukturwandel der Öffentlichkeit*, Suhrkamp. = 1994 『公共性の構造転換』第2版、細谷貞雄・山田正行訳、未来社
- 1981 *Theorie des kommunikativen Handelns I・II*, Suhrkamp. = 1985/86/87 『コミュニケーション的行為の理論』上・中・下、河上倫逸他訳、未来社
- 1983 *Moralbewußtsein und kommunikatives Handeln*, Suhrkamp. = 1991 『道徳意識とコミュニケーション行為』、三島憲一他訳、岩波書店
- 1985a *Der philosophische Diskurs der Moderne*, Suhrkamp. = 1990 『近代の哲学的ディスクルス』I・II、三島憲一他訳、岩波書店
- 1985b *Die neue Unübersichtlichkeit*, Suhrkamp. = 1995 『新たなる

- 不透明性』、河上倫逸監訳、吉田純・城達也・上村隆広訳、松籟社
- 1992 *Faktizität und Geltung: Beiträge zur Diskurstheorie des Rechts und des demokratischen Rechtsstaats*, Suhrkamp.
- ハーバーマース, ユルゲン 1999 『法と正義のディスクルス——ハーバーマース京都講演集』、河上倫逸編訳、未来社
- ハンブリッジ, サリー 1996 「ネチケット・ガイドライン」、高橋邦夫訳
(<http://www.togane-ghs.togane.chiba.jp/netiquette/rfc1855j.html>, 2000/2/14)
- 花田達朗 1995 『公共圏という名の社会空間』木鐸社
- 1996 「公共圏とマスメディアのアムビヴァレンツ——ハーバーマースにおける非決定論」、岩波講座現代社会学22 『メディアと情報化の社会学』岩波書店: 133-55.
- Holub, Robert C. 1991 *Jürgen Habermas: Critic in the Public Sphere*, Routledge.
- 干川剛史 1994a 「自律的公共性への構造転換に向けて——市民社会の基盤としてのメディア・ネットワークキングの可能性」、『社会学評論』第45巻3号: 18-31.
- 1994b 「電子メディアとコミュニケーション的行為——コンピュータ媒介のコミュニケーションに関するコミュニケーションの行為論の観点からの考察」、『徳島大学社会科学研究』第7号: 287-305.
- 1995 「市民的公共圏再建の可能性——情報環境の変容とCMCネットワークキングの展開」、『徳島大学社会科学研究』第8号: 235-53.
- 1996a 「批判理論と情報——フランクフルト学派におけるメディアと公共圏」、澤井敦・小林修一・菅野博史・干川剛史・鈴木智之 『現代社会理論と情報』福村出版: 101-37.
- 1996b 「情報ボランティアと公共圏」
(<http://apollo.m.hime-u.ac.jp/~gochi/96/ga31hosi.html>, 2000/2/10)
- 池田謙一編 1997 『ネットワークキング・コミュニティ』東京大学出版会
- 池田謙一・柴内康文 1997a 「電子ネットワークキングと集団形成の論理」、池田謙一編 1997: 2-25.

- 1997b 「電子ネットワークキングの社会的リアリティ」、池田謙一編1997: 52-68.
- イリイチ、イワン1977『コンヴィヴィアリティのための道具』、渡辺京二・渡辺梨佐訳、日本エディタースクール
- 今田高俊編 1994『ハイパーリアリティの世界——21世紀社会の解説』有斐閣
- 今田高俊1994「近代のメタモルフォーゼ——混沌からの秩序形成」、今田高俊編1994: 1-40.
- 今井賢一 1984『情報ネットワーク社会』岩波新書
- 1990『情報ネットワーク社会の展開』筑摩書房
- 今井賢一・金子郁容1988『ネットワーク組織論』岩波書店
- 伊藤 守・花田達朗 1999「『社会の情報化』の構造と論理」、児島和人編『講座社会学8 社会情報』東京大学出版会: 139-237.
- Jones, Steven G. (ed.) 1995 *CyberSociety: Computer-Mediated Communication and Community*, Sage.
- (ed.) 1997 *Virtual Culture: Identity and Communication in Cybersociety*, Sage.
- 嘉田由紀子・大西行雄 1996「ミニコミとしてのパソコン通信とインターネット」、岩波講座現代社会学22『メディアと情報化の社会学』岩波書店: 215-38.
- 金子郁容他1997『電縁交響主義——ネットワークコミュニティの出現』NTT出版
- 加藤晴明 1991「パソコン通信のメディア特性——“愛と幻想のメディア”をめぐる中間考察」、『中京大学社会学部紀要』第6巻1号: 201-80.
- 1992「パソコン通信をめぐる検証課題」、『中京大学社会学部紀要』第7巻2号: 15-42.
- 1994「社会と情報Ⅱ：情報化社会の表層」、小林修一・加藤晴明『《情報》の社会学』福村出版: 133-209.
- 川浦康至1997「二つの世界のはざま——パソコン通信とインターネット」、

- 金子郁容他1997: 300-11.
- 木村忠正・土屋大洋1998『ネットワーク時代の合意形成』NTT出版
- 小林宏一1999「メディア性とメディア秩序——メディア論の今日的課題」、
児島和人編『講座社会学 8 社会情報』東京大学出版会: 239-71.
- 公文俊平1988『ネットワーク社会』中央公論社
- リップナック, J、スタンプス, J 1984『ネットワークキング——ヨコ型
情報社会への潮流』、社会開発統計研究所訳、プレジデント社
- Loader, Brian D. (ed.) 1997 *The Governance of Cyberspace*, Routledge.
- Lyon, David 1994 *The Electronic Eye: the Rise of Surveillance Society*, Polity.
- 1997 “Cyberspace sociality: Controversies over computer-mediated
relationships”, in: Loader (ed.) 1997: 23-37.
- Mantovani, Giuseppe 1996 *New Communication Environments: From Everyday
to Virtual*, Taylor & Francis.
- Merit Network Information Center 1997 “Growth of computers and domain
names”
(<http://nic.merit.edu/merit/archive/nsfnet/statistics/history.hosts>, Feb.11,
2000)
- メルッチ, アルベルト1997『現代に生きる遊牧民』、山之内靖他訳、岩
波書店
- Meyrowitz, Joshua 1985 *No Sense of Place: The Impact of Electronic Media on
Social Behavior*, Oxford University Press.
- 三上剛史1998「新たな公共空間」、『社会学評論』第48巻4号: 465-85.
- マルチメディア通信研究会編1998『インターネットRFC事典』アスキー
出版局
- 宮尾尊弘2000『日本型情報化社会——地域コミュニティからの挑戦』ち
くま新書
- 宮沢俊義編1983『世界憲法集』第4版、岩波文庫
- 村上浩介1996「第2メディア時代のコミュニケーションと『主体』——
インターネットとポストモダニティ」、『京都社会学年報』第4号:

- 213-9.
- 森岡正博 1993『意識通信——ドリーム・ナビゲイターの誕生』筑摩書房
- 七尾隆太 1999「電腦村 木村陽子さんと行く」(ニッポン現場紀行)、
『朝日新聞』大阪版 11月29日付朝刊 21面
- 成田康昭 1992「メディア経験とコミュニケーション——パソコン通信ネットにおけるコミュニケーション満足 (I)」、『中京大学社会学部紀要』第7巻2号: 43-92.
- 1993「メディア経験とコミュニケーション——パソコン通信ネットにおけるコミュニケーション満足 (II)」、『中京大学社会学部紀要』第8巻1号: 89-149.
- 1997『メディア空間文化論——いくつもの私との遭遇』有信堂
- ニューメディア開発協会 1998「平成10年度『電子ネットワーク実態調査』結果」
(<http://www.nmda.or.jp/nmda/net98/press98.html>, 2000.2.12)
- 日本インターネット協会編 1999『インターネット白書'99』インプレス
- 西垣 通 1995『聖なるヴァーチャル・リアリティ——情報システム社会論』岩波書店
- 野崎賢也 1996a「農山村におけるコミュニケーションとインターネット——〈地域社会〉と〈仮想社会〉」、『京都社会学年報』第4号: 147-161.
- 1996b「電腦中津川小学校のしくみ」
(<http://georg.socio.kyoto-u.ac.jp/nakatsugawa/sikumi.html>, 2000.2.10)
- 岡林哲夫 1996「山田村(富山県)の情報化について」
(http://www.midori.com/yamada/yamada_1.html, 1999.12.2)
- 1997「山田村の情報化について(2)」
(http://www.midori.com/yamada/yamada_2.html, 2000.2.21)
- 岡部一明 1997『インターネット市民革命——情報化社会・アメリカ編』お茶の水書房
- 岡田朋之 1998「情報文化としての現代文化」、井上俊編『新版 現代文

化を学ぶ人のために」世界思想社: 63-81.

奥田 栄1996『科学技術の社会変容』日科技連出版社

奥野卓司2000『第三の社会——ビジネス・家族・社会が変わる』岩波書店

Porter, David (ed.) 1997 *Internet Culture*, Routledge.

Poster, Mark 1990 *The Mode of Information: Poststructuralism and Social Context*, Polity Press. = 1991『情報様式論』、室井尚・吉岡洋訳、岩波書店

——— 1995 *The Second Media Age*, Polity Press.

——— 1997 “Cyberdemocracy: Internet and the Public Sphere”, in: Porter (ed.) 1997: 201-17.

ランダール, ニール1999『インターネットヒストリー——オープンソース革命の起源』、村井純監訳、田中りゅう・村井佳代子訳、オライリー・ジャパン

ラインゴールド, ハワード1995『バーチャルコミュニティ——コンピューター・ネットワークが創る新しい社会』、会津泉訳、三田出版会

斎藤純一1987「政治的公共性の再生をめぐる——アーレントとハーバーマス」、藤原保信・三島憲一・木前利秋編『ハーバーマスと現代』新評論

佐藤俊樹1996『ノイマンの夢・近代の欲望——情報化社会を解体する』講談社

柴内康文・池田謙一1997「現実へと開放されたネットワーク」、池田謙一編1997: 156-71.

Sproull, Lee and Kiesler, Sala 1992 *Connections: New Ways of Working in the Networked Organization*, MIT Press. = 1993『コネクションズ——電子ネットワークで変わる社会』、加藤丈夫訳、アスキー出版局

杉山あかし・藤田高弘1993「公共圏の新展開——湾岸戦争とパソコン通信」、九州大学教養部社会科学研究室『社会科学論集』33: 67-110.

鈴木玉緒1991「公共圏とコミュニケーション的行為——アーレントとハ

- ーバマス』、『社会分析』19号: 59-75.
- Tsagarousianou, Roza, Damian Tambini and Cathy Bryan (eds.) 1998 *Cyberdemocracy: technology, cities and civic networks*, Routledge.
- Tsagarousianou, Roza 1998 "Electronic Democracy and the public sphere: opportunities and challenges", in: Tsagarousianou, Tambini and Bryan (eds.) 1998: 167-78.
- 安川 一・杉山あかし 1999 「生活世界の情報化」、児島和人編『講座社会学 8 社会情報』東京大学出版会: 73-115.
- 吉田 純 1995 「〈仮想社会〉のコミュニケーション——インターネットをめぐる社会学的一考察」、『京都社会学年報』第3号: 21-38.
- 1997a 「公共圏としてのインターネット——〈仮想社会〉と〈現実社会〉の相互浸透をめぐる」、『社会情報学研究』第1号: 127-37.
- 1997b 「ハーバーマス『公共性の構造転換』」、筒井清忠編『歴史社会学のフロンティア』人文書院: 60-6.
- 1997c 「ハーバーマスにおける芸術と政治——美的公共圏の可能性にむけて」、『京都社会学年報』第5号: 23-36.
- 1999 「情報ネットワーク社会への社会学的視座——〈仮想社会〉と公共圏をめぐる」、中久郎編『持続と変容』ナカニシヤ出版: 214-26.
- 吉見俊哉 1994 『メディア時代の文化社会学』新曜社